

Yamato 00 隕石の採集地点図の作成 On the location of the Yamato 00 meteorites

今栄 直也^{1*}, 岩田尚能², 下田泰義³
IMAE, Naoya^{1*}, Naoyoshi Iwata², Yasuyoshi Shimoda³

¹ 国立極地研究所, ² 山形大学, ³ 有明中学校

¹National Institute of Polar Research, ²Yamagata University, ³Ariake Junior High School

第41次南極地域観測隊(JARE-41)ではやまと山脈周辺の裸氷域で隕石探査を行い、約3500個、合計約200kgの隕石を採集した。この中には、世界最大のナクライト(Yamato 000593)や約50kgの隕鉄(Yamato 000378)をはじめ、レールゾライト質シャーゴットタイト(Yamato 000027, Yamato 000047, Yamato 000097)などの貴重な試料が含まれる。個々の南極隕石の正確な採集位置は、裸氷帯における隕石集積機構の解明につながる基礎データである。しかし、やまと00隕石の採集地点については、これまで十分に検討されていなかった。

JARE-41の隕石探査は、誘導する大型雪上車の横にスノーモービル4台が50~100mの等間隔で一列にゆっくりと並走することにより行った。隕石の採集位置にはGPSを用いる事が有効であるが、JARE-41では採集効率を優先し、GPSを用いたその場での採集位置決定は行わなかった。代わりに、行動ルートを先導した大型雪上車に搭載したGPSの航跡記録から、ルート上での雪上車通過時刻と通過地点を記録した。スノーモービルによる採集者は採集時刻を記録した。これにより、採集位置を復元した。今回の試料採集地点の解析結果は、やまと山脈裸氷帯には多くの未踏査域がまだ残っていることを示唆している。

キーワード: やまと00隕石, 隕石探査, 南極, 裸氷帯, 南極地域観測隊, やまと山脈

Keywords: Yamato 00 meteorites, search for meteorites, Antarctica, bare icefield, Japanese Antarctic Research Expedition, Yamato mountains